

学校だより 第12号



心豊かで 確かな学力をもち 心身ともに健やかな子どもの育成

令和4年10月4日 津市立榊原小学校

祖父母参観・地域学習会 9月30日(金)



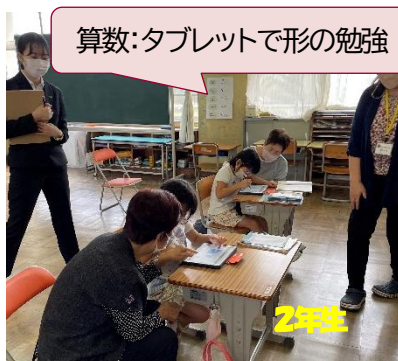
風に乗って金木犀の香りが薫る秋となりました。9月30日(金)は、感染防止対策にご協力いただき、祖父母参観と地域学習会を実施しました。

普段から子どもたちを見守り励ましてくださっている地域の方や、祖父母の皆様へ学習の様子を見ていただきました。



1年生

算数:時計の読み方、
難しいなあ



2年生

算数:タブレットで形の勉強



3年生

算数:かけ算の式の意味を説明して、たくさん考えた!



4年生

理科:空気でつぼうの実験
ポン!



5年生

書写:「きずな」いい姿勢で
すう一つ、とん



6年生

理科:酸とアルカリの実験
しそジュースは...?!

3限目は、「地域学習会」で、いよいよ4区の皆さんによる「かんこ踊り」の披露です。まず、榊原かんこ踊り連絡協議会奥山会長から、かんこ踊りの歴史や復活のお話があり、4区の前川会長からは、練習を重ねてきた経緯やご苦労について伺いました。アンケートの質問にも丁寧に答えていただきました。



朗々とした歌声と響き渡る太鼓や笛の音、軽やかな足取りで踊る踊り手、脇を支える人々もそれぞれ役割があり、一体となったすばらしい踊りを見せていただきました。参加した2人の児童も、堂々と練習の成果を発揮し、新聞社から囲み取材を受けていました。

プログラミング授業

9月26日（月）

本年度2回目の池田かおり先生のプログラミングの授業がありました。子どもたちは、先生の説明を聞いて、タブレットを操作し、学年に応じてキャラクターを動かしたり、ボールを動かしたり、色や大きさ、速さを変えてシューティングゲームを工夫したりすることができました。

思い通りの動きにするためには、どんな命令をどんな順番でしたらよいのか、考える力が必要です。うまくいかないときは何度もやり直し、友だちや先生に尋ねながら挑戦していました。



防災教室

9月29日（木）

みえ防災コーディネーターの皆さんにお越しいただき、防災教室を行いました。

はじめに、11年前の東日本大震災の時の、揺れによって壊れていく街の様子や避難する人々の様子を、動画で見せていただきました。台風や大雨などによる自然災害は、気象情報などである



程度予想はできますが、地震はいつどこで起きるかわかりません。防災講話を聴き、縦割り班ごとに、ワークシートの中の危険箇所探しを行いました。秋元さんから、「ふだんから、タウンウォッチングで危ない箇所を見て知っておくこと」

「いざというときに役立つものや場所がどこにあるかを知っておくことが大切」と教えていただきました。

ダンゴムシのポーズで頭を守る体勢の練習しているチームもありました。

4限目は、身近にあるものを使った防災グッズづくりです。「新聞スリッパ」と「ゴミ袋ポンチョ」を作りました。簡単に作れ、「覚えておくといいね」と話している子どもたちもたくさんいました。



<http://ednet.res-edu.ed.jp/s-sakakibara/>

榊原小学校のホームページ（QRコード）

